

題 名 国営沖縄記念公園における遊具の安全対策について

国営沖縄記念公園事務所 工務課 課長 ◎伊良部 哲  
国営沖縄記念公園事務所 工務課 係長 ○中山 弘

1. 目的

国営沖縄記念公園を含む都市公園には、主として子どもの利用に供することを目的として遊具が設置されている公園が多く、その遊具において遊具使用中の事故が全国的に発生している。当公園にも「ちびっことりで」、「夕陽の広場」に遊具を設置しているが、昨年度「ちびっことりで」のネット遊具において実際に事故が発生し、事故原因等を分析した後に実施した遊具の安全対策について報告するものである。

2. 内容

1. 都市公園における遊具の設置基準と管理基準
2. 国営沖縄記念公園（海洋博覧会地区）の遊具と管理体制
3. 「ちびっことりで」で発生した事故について
4. 事故を踏まえた安全対策の実施について

3. 結論

「ちびっことりで」のネット遊具における事故については、日常点検、監視員の配置等を行っていたにもかかわらず発生した。事故の要因については、遊具の使用方法が「予期しない遊び」だったと考えられるが、今回の事故を踏まえ事故につながるような「予期しない遊び」を再検証し、遊具としての魅力を損うことなく、安全に安心して利用できるよう遊具の改修を行った。

4. 今後の問題点

遊具の事故については、管理の不備から管理者が管理瑕疵を問われる場合もあることから、十分な日常点検、維持管理が必要である。また、日頃から遊具利用者の利用状況を把握し、利用実態を踏まえた適切なリスク管理、事故に繋がるようなハザードの除去対策を実施していく必要がある。

このような管理運営を行い、遊具を安全に安心して利用していただくことで、より魅力のある公園とすることが出来るものと考えている。